

特定非営利活動法人 日本防災士会の支部の活動をご紹介します。

京都府支部 一般社団法人日本かくれんぼ協会との共催事業

宝ヶ池公園桜の森での防災かくれんぼ イベント報告

11月20日(土)10時～13時、京都市左京区の通称子どもの楽園(宝ヶ池公園)桜の森にて、一般社団法人日本かくれんぼ協会との共催事業として「防災かくれんぼ」イベントを開催し、日本防災士会京都支部から3人の防災士が参加しました。

参加者の多くは、京都市教育委員会からの後援を受けたイベントをまとめて掲載している土曜塾という冊子をみた京都市内の親子連れでした。名古屋からの参加グループも一家族ありました。参加者:20名

タイムスケジュール



はじめに防災員で日本かくれんぼ協会の田中からのイベント説明、京都府支部中川防災士が防災士についての説明、一般社団法人日本かくれんぼ協会理事で、世界かくれんぼ大会日本代表の岡村より、防災とかくれんぼの繋がりや今回のイベント趣旨を説明いたしました。

それぞれのレクチャーブースは防災レクチャーは以下の3つにわけました。

①【地震・火災】広瀬防災士

- 座布団、カゴの使い方等



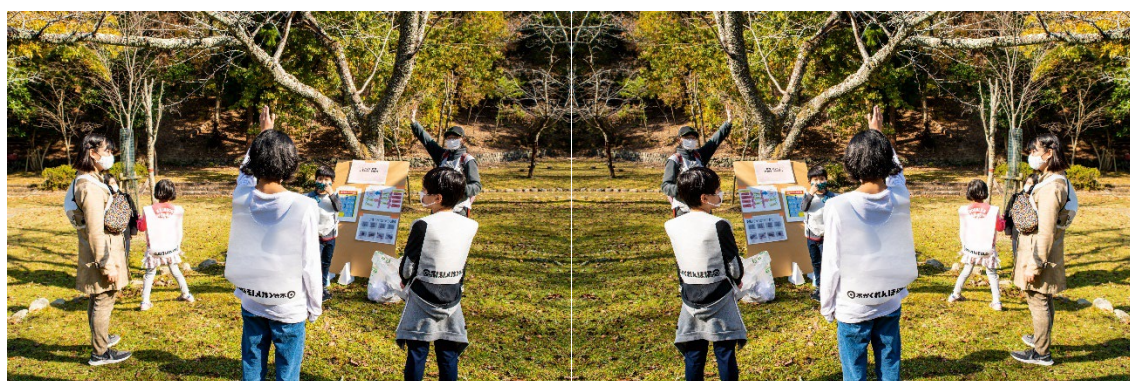
②【台風・水害】中川防災士

- ロープ、長い棒の使い方等



③【救急・避難所】植田防災士

- 新聞紙、バンダナの使い方等



【かくれんぼ協会】岡村氏・宮内

かくれんぼレクチャー

- 「だるまさんは忍者」の基本ルールをプレイ。
- 鬼と審判を2人で交代しながらやる。

- ・ タイムキープと誘導を田中防災員

参加者は①②③ の防災レクチャーを受ける人とかくれんぼ体験を岡村氏から受けるものとそれぞれ4つのグループにわかれ、順番にすべて回ったあとに、防災クイズを絡めて、防災クイズに出てきた答え(安全に避難するために必要な物品)をもったまま隠れながら目標のゴールにタッチするというものです。

参加者アンケートは参加して下さったすべての家族が提出くださいました。

イベントの感想や今後の期待という部分についてはこういったご意見がありました。

- * かくれんぼの時間がもっとたくさんあればいいと思います。
- * 防災についてはもっと自分で体験したり、グッズを作ったり使ったりしてみたいです。
- * かくれんぼ大会にでてみたい
- * また来たい。応急処置を学びたい
- * かくれんぼの世界一になりたいです。
- * かくれんぼが好き・逃げるのが楽しい
- * 「だるまさんが転んだ」みたいで面白かった
- * 防災のレクチャーの復習にもなったしかくれんぼも出来たので
- * 日本代表とかくれんぼが出来て楽しかった

次回の防災かくれんぼの開催は3月21日(月・祝)

今回と同じ 宝ヶ池公園(子どもの楽園)桜の森で10時~13時を予定しております。

今回はさらに体験や防災グッズづくりなどを取り入れパワーアップして開催したいと思っています。